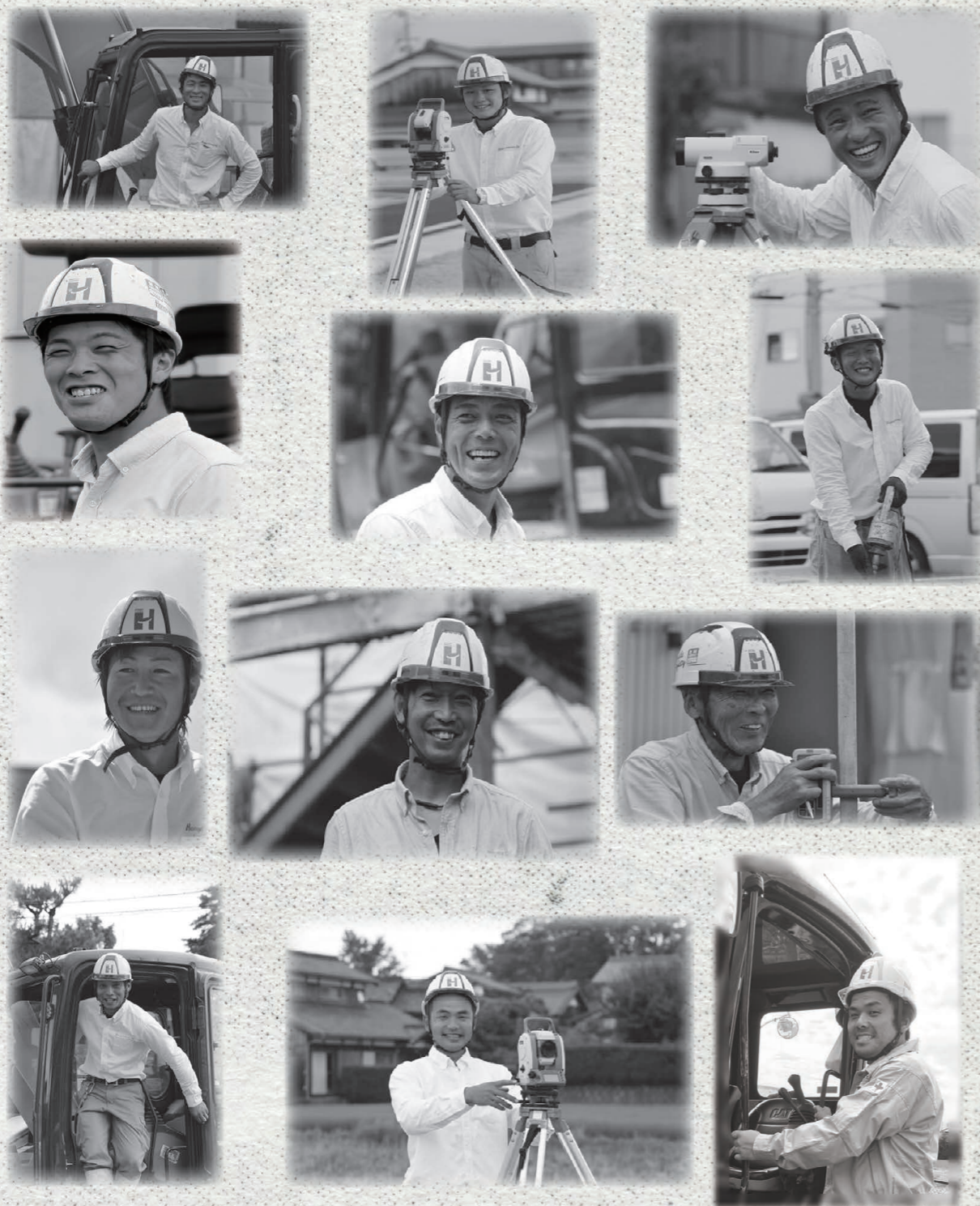


HONGO PRESS 05 ...2016.Dec



有限会社本郷工業
 [草津施工管理本部] 〒520-0058 滋賀県草津市野路東 6-3-4 プレジオ 3 1F
 TEL.077-566-8200 FAX.077-566-2234
 [近江八幡営業所] 〒523-0893 滋賀県近江八幡市桜宮町 206-23 プレジオ 5 5F
 TEL.0748-43-2117 FAX.0748-43-2118
 MAIL.hongo@pop.biwako.ne.jp HP.www.hongou-i.jp



12/23 現場代理人工事管理本部長本選!!

2017年の本郷工業の若手リーダーを決める一大イベント
 <現場代理人工事管理本部長本選>が12月23日投開票!
 予選上位三名の現場代理人が出そろいました。
 安達健太、奥本健二、吉村保友の三候補から選出されます。



安達健太



奥本健二



吉村保友

結果は、HONGO PRESS 新年号にて発表となります。乞うご期待!



2016年は大変お世話になりました。
 2017年も全社一丸となり、事業にまい進して参ります。
 どうぞ、よろしく願いたします。

有限会社 本郷工業 従業員一同



現場代理人
深田千春 (34歳)

本部長経験を会社の力に

がむしやらの三年、悩み抜いた一年



設立20年。着実に成長してきた本郷工業にとって2016年は節目の特別な年だった。この一年、現場代理人を束ねる現場代理人工事管理本部長（以下、本部長）を任されたのが深田千春だ。入社四年目で早くも要職に挑戦した若きリーダーをクローズアップする。

「自分の中では一番成長できなかった一年でした」。日に焼けた精悍な顔つきの深田が長く息を吐いた。社員40名、現場代理人12名の司令塔として、深田がこの一年で実現したかったこと。「上下も関係なく、みんなが意見を言い合える環境を作りたい。でも自分のところで止まってしまっただけ。みんなに迷惑をかけた。それが悔しい」。

**来る以上、
がむしやらに！**

30歳のとき本郷工業の門を叩

感じた。会社も滋賀県南部中心から県全域へとフィールドを広げていた。「会社を大きくする力になりたい」と思っていた矢先、本部長候補へと名前が挙がった。

本郷工業の本部長は現場代理人のトップに立つ要職だ。毎年12月に社内外関係者による投票で選任される。ライバルとの決選投票は僅差で深田に決まった。現場をこなしながら、代理人会での決め事を上から下から任せ、判断を求められた。「決めかねた。できなかった。仲間のベクトルを一つにまとめることができていないと悩んだ」。一度だけ、妻・知穂の前で弱音を吐いた。「俺、無理かもしれない」。「しんどのいはわかる。でもしんどのいはあんただけじゃない」と一蹴された。「一つ一

プロフィール

1982年4月26日生
出身地 滋賀県草津市
家族 妻・知穂さん、長女・雛妃ちゃん(7)
次女・果鈴ちゃん(4)の四大家族。

社歴
2012年11月 本郷工業入社。
2013年10月 現場代理人に就任。
2015年12月 現場代理人管理本部長に選任され、今年一年の任期を満了する。

現場代理人とは？

工事現場を統括する管理技術者兼主任責任者。建設業法にもある正式名称。本郷工業では営業、お客様対応から見積もり・契約、現場の完工・引渡し、アフターフォローは言うまでもなく、若手の育成までも担うことができる経営感覚を備えた人材だけが着任できる。



いた。六年勤めた電気工事会社は不況のあおりで給与が半減。結婚し子供も生まれ、マイホームを購入したばかりだった。「このままではいけない。独立

してやってみようか」と悩んでいた。高校時代の同級生で、本郷工業の現場代理人だった田坪聖二郎（現マネージャー）が深田に声をかけた。「俺にお前の身を預けてくれ」。数日後、石山の居酒屋で創業者の本郷智也と田坪、深田の三人が顔を合わせた。本郷が言った。「やる気があるなら来い。来る以上は、がむしやらにやれ」。忌憚ない言葉に不安は吹き飛び、腹は座った。「一日でも早く現場代理人になる」。初心を掲げ、本郷工業で歩み始めた。仕事現場で見た田

つやっていけば、自然とできるよになるよ」。その言葉が支えになった。

**一回り大きく、
初心を忘れず**

任期を満了する。試行錯誤したからこそ「次の本部長には何でも相談してほしい」。自身の成長を感じながら「がむしやら」に走ってきた入社からの三年。「成長ゼロだった」というこの一年。小さな器は簡単に満つるが、人は器が大きくなったとき、自身の成長は感じにくくなるものだろう。深田は本郷工業での四年を振り返った。「初心を忘れずに五年目を迎えたい。娘が『またマスタを見た』と言っただけ。家族みんなが沖繩にまた行きたい」。



家族からの
メッセージ

妻・知穂さん

困っている人をほっとけない。「がんばらな、がんばらな」と自分にプレッシャーをかける。そんな彼の性格もあって、今年には色んな壁があったようです。でも乗り越えて、どんなに忙しくても家族を大切にしてくれている。この一年で更にかっこよくなりました。



The key person for Chiharu Fukada



田坪 聖二郎 (33)
本郷工業マネージャー

高校時代からの付き合い。彼の弱いところ、ガッツ、責任感が人一倍強いのも知っていました。彼が活躍する舞台が本郷工業にはあると信じて声をかけました。この一年は本部長と現場との重責を担い、すごく大きな経験をしたと思います。一緒に会社を大きくする仲間として、私も深田に負けたくない。彼がいい刺激になっています。

苦悩の日々 妻の一言支えに

お客様への対応、見積もりから現場での指揮監督、若手の育成。大きな造成工事も任せられ、日々の新しい体験にやり甲斐を

NEXT PRESS

次期本部長。
今月23日の本選で決定します。
ぜひ、次号をお楽しみに！

=====

HONGO PRESS とは

「人こそ会社の財産、文化、未来」これは弊社の信念です。縁あって弊社で働いている社員ひとり一人の姿、人となりみな様に紹介することは、弊社の姿をみな様に知っていただくことと同じです。その役割をこのプレスは担っています。

筆者紹介：
住田崇(すみだ たかし)
元京都新聞記者。
民泊管理運営代行・WEB制作会社
スタートレック代表。京都市在住。